

新年のご挨拶



遠野市議会議長
新田 勝見

明けましておめでと
うございます。
 昨年は、市議会に対
しご提言、ご指導等を
賜りましてありがとうございました。
 私たちは、二元代表
制の下に、議会の在る
べき姿を追求すべく、
改革の途中でありま
す。市民の声の代弁者
という基本を忘れず、
さらに、市当局と車の
両輪になれるよう取り
組んで参りたいと思
います。
 山積する市政課題を
一つひとつクリアする
ことが大切だと考えて
おります。人口減少化
の中での産業振興と、
若い人を多く雇用でき
る環境づくりが急務と
考えます。議会もその
ために研鑽を積み、市
当局と対等に議論を
し、実りのある政策と
なるように努め、これ
からも市民の皆様が、
安心して暮らせるまち
づくりのためにまい進
していきたいと思いま
す。
 結びに皆様のご多幸
を祈念し、年頭のあい
さつといたします。

12月定例会

平成25年12月定例会
が12月6日に招集され、
13日までの8日間の会
期が開かれました。
 一般質問には9人の
議員が登壇し、市政を
問いました。
 今定例会では、提案
された平成25年度補正
予算関係4件、条例の



活発な質疑が交わされた12月定例会

制定7件、その他4件
人事案件1件の全議案
を審議しました。その
うち14議案は原案のと
おり可決し、2議案は
否決されました。
 また、最終日には請
願1件を採択、意見書
1件を可決しました。

議員発議

今定例会では、1件
の議員発議案（意見書
1件）が提出され、原
案のとおり可決しまし
た。意見書は、平成25
年12月13日付けで、衆
参両議長、内閣総理大
臣、経済財政政策担当
大臣あてに送付しまし
た。可決した発議案は
次のとおりです。
 ● 発議案第17号
 TPP交渉に関する
意見書

意見書

TPP交渉に関する
意見書

政府は、TPP交渉
に際し、農産品重要5
分野の関税撤廃の除外
等を決議したほか、情
報開示を約束し、国民
的議論の重要性を再三
に渡って強調してき
た。それにも関わらず、
TPP首脳会議を前後
して、農産品重要5分
野の聖域見直しを容認

請願

◆ 請願第5号
 TPP交渉に関する
請願

〔請願者〕
 遠野市農民組合
 代表者 阿部 喜一
 採択

する動きを強め、保秘
契約を理由に情報の公
開を拒否している。
 TPPは、農林漁業、
医療制度、保険など、
国民生活に広く影響を
及ぼしかねない。
 このように、国民的
議論の不十分さに加え
て、国益を守る保障
がなく、情報すら公開
できないTPP交渉は
撤退すべきである。
 よって、次の事項の
実現を強く求める
 〔意見書の趣旨〕
 ● TPP交渉の内容を
国民に開示すること。
 ● 農産品重要5分野の
関税撤廃が除外できな
い場合は、TPP交渉
から撤退すること。

※保秘とは…秘密を保持すること。

議会の動き

(11~1月)

11月	1日	愛知県安城市議会来遠 皇太子同妃殿下ご訪問 お出迎えお見送り	9日	議員全員協議会 本会議（一般質問）
	2日	全国市議会議長会 第148回産業経済委員会 （東京）	10日	本会議（一般質問） 教育民生常任委員会 予算等審査特別委員会 本会議
	7日	総務常任委員会行政視 察研修（13日、三重 県名張市・愛知県大府 市・千葉県習志野市）	11日	議員全員協議会 議会運営委員会
	11日	岐阜県大垣市議会来遠 大分県別府市議会来遠 全国過疎自立促進連盟 第44回理事會及び定期 総会（東京）	12日	遠野市民新年交賀会 滝沢市議会議長・副議 長来遠
	13日	産業建設常任委員会 市政調査会	13日	「平成26年成人式」 「はたちのつどい」 交通指導隊初点検式・ 新年を語る会
	14日	岩手県市議会議長会議 員研修会（盛岡）	14日	防犯隊初点検式・新年 会
	14日	沿岸市議会連絡会要望 （盛岡市）	15日	議員全員協議会
	19日	議会運営委員会 議員全員協議会	16日	熊本原菊池市議会来遠 菊池市議との交流会
	21日	11月遠野市議会臨時会 宮城県東松島市来遠 長崎県五島市来遠	16日	岩手県市議会議長会第 2回定期総会（17日、 大船渡市）
	22日	市政調査会 市政調査会	20日	愛媛県新居浜市議会来 遠
	25日	平成25年度大槌山田紫 波線道路整備促進期成 同盟会総会（盛岡）	21日	議会運営委員会行政視 察（22日、宮城県角 田市・名取市）
12月	29日	議員定数・報酬調査検 討特別委員会		
	3日	議会運営委員会 教育民生常任委員会 本会議		
	6日			

市町村議会議員防災特別セミナー

【研修日】11月7~8日
 【研修場所】
 千葉県千葉市
 市町村職員中央研修所
 （市町村アカデミー）
 【参加者】
 荒川栄悦議員
 照井文雄議員
 菊池巳喜男議員
 瀧本孝一議員

目黒公郎氏を講師に「市町
村における災害対応力の強
化と減災」と題しての講演
があり、終了後、閉講式・
解散となった。
 定員100人に対して全
国から自主参加で約170
人の市町村議員が受講し、
大災害等があった場合、行
政の対応には限界があり、
 自分の命は自分で守ること
が第一であり、地域の自助・
共助・公助の重要性を再認
識させられた。
 一日目の夕食を兼ねた交
流会や二次会も施設内で開
催され、全国各地の議員と
知り合うことができ、有意
義な研修であった。



千葉県千葉市にある市町村アカデミーでの講演風景

一日目は、開講式の後、
 山口大学大学院理工学研究
科環境共生系学域准教授の
瀧本浩一氏を講師に「いま
求められる個人・地域の防
災力」と題して講演があり、
 その後「災害時の議会の役
割」と題し、瀧本講師や本
市の荒川議員を含む4名の
パネリストによるパネルデ
ィスカッションが行われ
た。荒川議員は、東日本大
震災における本市の対応
や、議会の関わりなどを全
国の議員の前で報告した。
 二日目は、東京大学生産
技術研究所都市基盤安全工
学国際研究センター所長の